作成日:2022年 4月20日
対応版　GHS 6版　　改訂日:2024年12月20日

安全データシート(SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称:　シリカゲル
SDSコード:　01
会社名:　豊田化工株式会社
住所:　愛知県豊田市西中山町向イ原49-38
電話番号:　0565-76-2121
緊急時連絡先:　0565-76-2121(月～金　9:00～17:00)
FAX番号:　0565-76-1564
メールアドレス:　info@toyotakako.com
想定される用途及び
当該用途における使用上の注意:　乾燥剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類
人健康有害性
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性　区分2B
特定標的臓器毒性(単回ばく露)　区分 3(気道刺激性)

記載が無い項目は「区分に該当しない」「分類できない」のいずれかです。

GHSラベル要素
絵表示(ピクトグラム)

注意喚起語:　警告

危険有害性情報:　眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き:
安全対策　粉じんの吸入を避けること。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡を着用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
応急措置　吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合、医師の手当てを受けること。
保管　施錠して保管すること。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
廃棄　内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区別　単一成分
化学名又は一般名:　シリカゲル
別名:
成分、化学式、濃度、CAS番号及び化審法官報整理番号:

成分名	化学式	濃度 wt%	CAS番号	化審法官報整理番号
非晶質シリカ (シリカゲル、沈降シリカ)	$SiO_2 \cdot nH_2O$	100	112926-00-8	―

分類に寄与する不純物及び安定化添加物　:情報なし

4. 応急措置

吸入した場合:　空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:　多量の水で洗うこと。
目に入った場合:　水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合:　口をすすぐこと。
備考:　症状が続く場合には、医師の診察／手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤:　この製品自体は、燃焼しない。
周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
特有の消火方法:　危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火を行う者の保護:　消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項
保護具及び緊急時措置:　作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
密閉された場所に立入る前に換気する。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
風上に留まる。
環境に対する注意事項:　河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法・機材:　粉じんが発生しないように注意して、漏洩物を空容器に回収する。
二次災害の防止策:　床面に残るとすべる危険性があるため、こまめに処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策:　使用前に取扱説明書を入手すること。
安全取扱い注意事項:　粉じんの吸入を避けること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
接触回避:　長時間または反復の暴露を避ける。

保管
技術的対策:　保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設
混触危険物質:　『10. 安定性及び反応性』を参照。
保管条件:　施錠して保管すること。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
容器包装材料:　包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標):

成分名	管理濃度(厚生労働省)	許容濃度 (日本産衛学会　2006年版)	ACGIH(2006年版)
非晶質シリカ (シリカゲル、沈降シリカ)	設定されていない	第3種粉じん 吸入性粉じん:2mg/m3 総粉じん:8mg/m3	TLV-TWA : - TLV-STEL : -

設備対策:　粉じんが発生する場合は、密閉された装置、または局所排気装置を使用する。

保護具
呼吸器の保護具:　粉じんが発生する場合は、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を使用する。
手の保護具:　保護手袋
眼の保護具:　保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具:　保護服、保護前掛け、保護面

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など:	固体、透明～白色の粒状または粉末
臭い:	データなし
pH:	
融点・凝固点:	>1000℃(シリカ)
沸点、初留点及び沸騰範囲:	データなし(シリカ)
引火点:	不燃性
爆発範囲:	データなし
蒸気圧:	無視できるほど低い(シリカ)
蒸気密度(空気＝1):	非揮発性
比重(密度):	2.1g/cm^3 (シリカ)
溶解度:	不溶(水)(シリカ)
オクタノール／水分配係数:	データなし
自然発火温度:	不燃性
分解温度:	データなし
粘度:	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性:	通常の取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性:	ふっ化水素と反応して、ふっ化けい素(気体)を発生させる。
避けるべき条件:	多湿。ふっ化水素との接触。
混触危険物質:	ふっ化水素
危険有害な分解生成物:	ふっ化けい素

11. 有害性情報

(出典は全てNITE)

急性毒性 (経口)	区分に該当しない:毒性値=5110mg/kg
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない:毒性値=5000mg/kg
急性毒性 (吸入:気体)	GHS定義による気体ではない。
急性毒性 (吸入:蒸気)	区分に該当しない(分類対象外)
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な 損傷性／眼刺激性	区分2B [日本公表根拠データ] ラビット 回復性の軽度の結膜刺激 (SIDS, 2006)
呼吸器感作性	分類できない 毒性が未知の成分を99.9%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3:臓器=気道刺激性 [日本公表根拠データ] 気道刺激性 (SIDS, 2006)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない: 毒性値(魚類)=10000mg/l 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない: 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=不明
オゾン層への有害性	分類できない

13. 廃棄上の注意:

残余廃棄物:
廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を依託する場合、処理業者等に内容物を明示して委託する。

汚染容器及び包装:
容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規則
- 海上規制情報　非危険物
- 航空規制情報　非危険物

国内規制
- 陸上規制情報　非該当
- 海上規制情報　非危険物
- 航空規制情報　非危険物

特別の安全対策
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

15. 適用法令

労働安全衛生法
（令和8年4月1日までの期間）
ラベル表示／SDS交付の対象物は含有しない（リスクアセスメントの実施義務なし）。

労働安全衛生法
（令和8年4月1日から追加）
ラベル表示／SDS交付の対象物に該当する（リスクアセスメントの実施義務あり）。
・労働安全衛生規則別表第2:　1568　非晶質シリカ（シリカゲル及び沈降シリカに限る）

粉じん障害予防規則
非晶質シリカ（シリカゲル、沈降シリカ）
・粉じん作業に該当する場合は適用される（基安発1024第1号別紙を参照）。

改正化学物質排出把握管理促進法:
（令和5年4月1日より）
対象物質は含有しない

16. その他の情報

参考文献

1) Chemwatch社GHS SDS(CAS112926-00-8, SILICA PRECIPITATED, CRYSTALLINE FREE, CAS7791-13-1, COBALT(II) CHLORIDE HEXAHYDRATE)

2)JIS Z 7253:2019

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。